

京丹後市立久美浜病院・飯南町立飯南病院(島根県)

「姉妹病院協定10周年記念交流会」の開催について

～ これからの10年に さらなる輝きを求めて ～

令和7年5月16日

京丹後市立久美浜病院

京丹後市立久美浜病院と飯南町立飯南病院は、「地域包括医療・ケアシステム」の構築に邁進する同志として、平成27年2月14日に「姉妹病院協定」を締結しました。本年、相互交流等、10周年にあたる記念交流会を下記のとおり開催します。

記

1 日時 令和7年5月17日(土) 午後3時30分(受付:午後3時)

2 場所 久美浜公会堂

3 主な内容

<記念発表>

・久美浜病院

「小児の訪問リハビリを経験して」

・飯南町保健福祉課

「持続可能な未来に向かって～飯南町地域包括医療・ケアの視点から～」

・社会福祉法人 太陽福祉会

「W・A・T・Sフィールド」の目的

<記念贈呈>

・飯南町注連縄企業組合

【お問い合わせ先】

京丹後市立久美浜病院 管理課

電話：0772-82-1500／FAX：0772-82-1504

電子メール：hosp-kumihama@city.kyotango.lg.jp

京丹後市立久美浜病院・飯南町立飯南病院 姉妹病院協定 10 周年記念交流会について

平成 27 年 2 月 14 日に当院と島根県飯南町立飯南病院と姉妹病院協定を締結してから 10 年が経過し、両病院が今後も協力して地域包括医療・ケアシステムをさらに推進していく節目の年として交流会を開催するもの。

《これまでの経過》

平成 19 年に宮城県で全国国民健康保険診療施設協議会等が主催した地域医療の研究会で、山碕前町長が「地域包括医療・ケアシステム」に力を入れている赤木病院長と出会い、地域医療を支える姿勢に共感され、赤木病院長に講演を依頼されたり、互いの院内学会に職員を派遣して研究発表するなど病院間の交流が平成 25 年度から始まり、令和 27 年 2 月 14 日に姉妹病院協定を締結した。その後も毎年相互に院内学会に参加していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受け、3 年程度交流が途絶えたが、令和 5 年より再開している。

■姉妹病院協定以降の取組み

平成 27 年 2 月 14 日 姉妹病院協定締結

年度	飯南病院	久美浜病院
平成 27 年度	飯南町生きがい村学会 久美浜病院他より 9 名参加 2 演題参加	第 12 回久美浜病院院内学会 飯南病院他より 14 名参加 2 演題参加
平成 28 年度	飯南町地域ケアフォーラム 2016 久美浜病院他より 12 名参加 2 演題参加	第 13 回久美浜病院地域包括医療・ケア学会 飯南病院他より 12 名参加 2 演題参加
平成 29 年度	飯南町地域ケアフォーラム 2017 久美浜病院他より 13 名参加 2 演題参加	第 14 回久美浜病院地域包括医療・ケア学会 飯南病院他より 21 名参加 2 演題参加
平成 30 年度	飯南町地域ケアフォーラム 2018 久美浜病院他より 11 名参加 2 演題参加	第 15 回久美浜病院地域包括医療・ケア学会 飯南病院他より 19 名参加 2 演題参加
令和元年度	飯南町地域ケアフォーラム 2019 久美浜病院他より 13 名参加 1 演題参加	—
令和 2 年度	—	—
令和 3 年度	—	—
令和 4 年度	—	—
令和 5 年度	飯南町地域ケアフォーラム 2023 久美浜病院他より 14 名参加 2 演題参加	—
令和 6 年度	飯南町立飯南病院開設 50 周年記念式典・ 飯南町地域ケアフォーラム 2024 久美浜病院他より 14 名参加 1 演題参加	—

■当日スケジュール

場所：久美浜公会堂

- ① 病院開設者の挨拶、②両病院長の挨拶、③飯南町注連縄連合会より注連縄贈呈、④記念発表（3 題 ※うち 1 題は飯南町より）

姉妹病院協定書

京丹後市立久美浜病院と飯南町立飯南病院は、それぞれの地域を愛し、それぞれの地域にふさわしい地域包括医療・ケアシステムの構築に邁進する同志として、これまでの友好関係をさらに深めるため、ここに姉妹病院の協定を締結する。

両病院は今後協力して、医療・介護の各分野において交流を図り、地域住民の健康維持増進及びしあわせの追求に努めるものとする。

本協定書は、署名の日から効力を生ずる。

平成27年2月14日

京丹後市立久美浜病院

開設者 京丹後市長

飯南町立飯南病院

開設者 飯南町長

京丹後市立久美浜病院

病院長

飯南町立飯南病院

病院長

中山 念

山崎 英樹

赤木 重典

安田 勲